

授業力向上研修会「始良・伊佐スキルアップセミナー」
～「主体的・対話的で深い学び」の視点による力強い授業づくり～
【開催期日 令和4年10月28日（金）】

「力強い」授業づくりのヒント、ここに発見！

- 1 『「主体的・対話的で深い学び」の視点による力強い授業づくり～タブレット等を効果的に活用し、思考・判断・表現の力を高め、確かな学力向上に資する授業の在り方～』を実現する授業づくり
- 2 全体会（文部科学省ICT活用教育アドバイザー 木田博先生による講話）

令和4年度始良・伊佐地区スキルアップセミナーの資料はここで見られます！

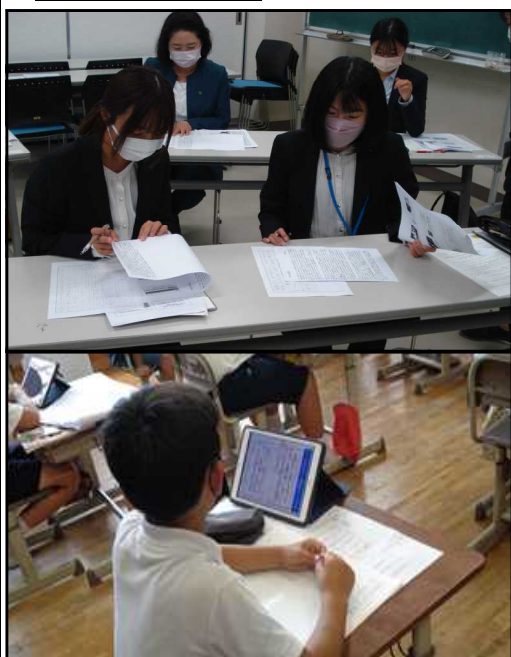
↓
「かごしま学力向上支援Webシステム」に各教科の成果物等を公開しています。



※ ログインに必要な情報は各所属で確認してください。

1 セミナーにおける提案授業及び主な研究内容等

(1) 小学校国語



ア 提案授業 [4年：「世界にほこる和紙」]
自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する授業

イ 主な研究内容
目的を意識して、中心となる語や文を見付けることができるように、段階的な学習過程を取り入れた授業づくり

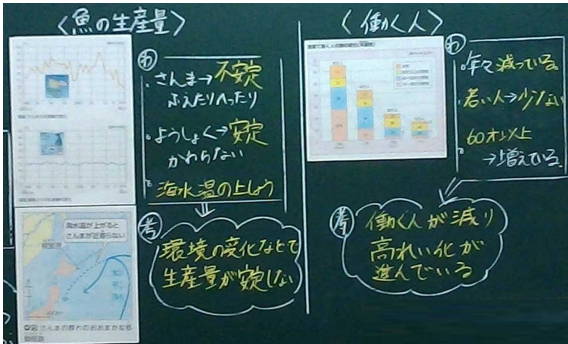
霧島市立高千穂小学校 山口 智子教諭

「世界にほこる和紙」について、要約の技能を習得させるためにも、適宜「要約のポイント」を押さえるとともに一人で要約し、ペアで「目的」や「要約のポイント」に沿って意見を交流させ、全体で自分の読みと友達との読みを比べています。
写真は、タブレットで要約のポイントを確認している児童の姿です。

【参加者から】

- ・ 説明文の中の要約の仕方にクローズアップした指導法を知ることができてよかった。
- ・ 要約の仕方や、ICT機器活用の仕方について、自分の授業でも実践できそうなことがいくつかあり、大変勉強になった。

② 小学校社会



ア 提案授業[5年:「水産業」のさかんな地域]
ICTの活用と対話を通して資料の読み取りを深め、学びを自分の言葉でアウトプットできることを目指した授業

イ 主な研究内容

ICTを生かしながら、課題に対する「まとめ」を子供たちが自分の言葉で書けるようにするための手立てを工夫した授業づくり

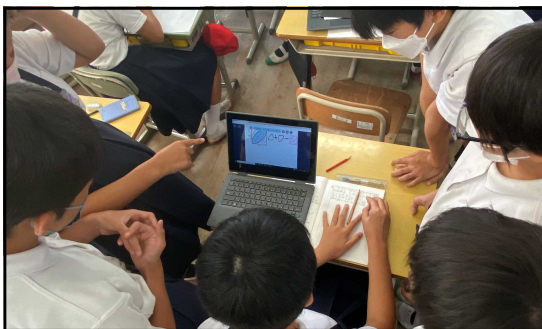
始良市立重富小学校 田代 千尋教諭

「まとめ」を自分の言葉で書くことができる授業にするために、思考ツールを活用して「分かること」と「考えられること」を整理するとともに、自分の気づきをよりよくするために、対話の方法を提示する等しています。板書は、「まとめ」を自分の言葉で書かせやすくするために、キーワードを可視化したものです。

【参加者から】

- ・ 対話活動をとおした自分の考えを再構築させる手立てについて学ぶことができた。
- ・ 先生方の実践や経験を知ることができる機会になった。参考にさせていただき、自分自身も楽しく授業をしていきたい。

③ 小学校算数



ア 提案授業[6年:「円の面積」]

数学的な見方・考え方を働かせ、効果的な数学的活動を通じた学習にICT機器を活用することで「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業

イ 主な研究内容

数学的な見方・考え方を働かせ、自分の考えを数学的な表現を用いて表現し、ICT機器を活用して対話することで、深い学びに向かう授業づくり

霧島市立小浜小学校 平澤 斉一教諭

友達のような考えを共有できるようにするために、自分の考えが書かれたノートの写真を提出したり、ロイロに直接書き込んだカードを提出したりして、共通点や相違点を確認させています。また、資料箱にヒントカードを入れておき、児童自身が自分のタイミングで取り出せるようにしたり、教師から必要としている児童に配布しています。

【参加者から】

- ・ 普段の授業に取り入れたいことをたくさん聞くことができた。学校の先生方にも共有し、参考にしたい。
- ・ 深い学びのために、見方・考え方が、大切だと改めて思った。そのために発問一つで見方や考え方が育つということを改めて思い、発問の大切さを学ぶことができた。

4) 小学校理科



ア 提案授業 [6年:「大地のつくりと変化」]
 事象を適切に表現させ、新たな考えを生み出させる力強い授業
 ～ICT機器の効果的な活用を通して～

イ 主な研究内容
 予想や結果の類型化やモデル図を用いて、考えを比較させ、より妥当な考えを生み出させる授業づくり

④ 新たな考え

今日の授業の結果から、①どのようなどころでどのようなる観で観の観について考えられますか？

今日の授業の結果から、②どのようなどころでどのようなる観で観の観について考えられますか？

今日の授業の結果から、③どのようなどころでどのようなる観で観の観について考えられますか？

まとめ

海、湖、池という考え

粒の大きい順という考え

新たな考え

1 個で考察

2 回答共有で比較

3 視点を基に話し合い

伊佐市立牛尾小学校 上山崎 恭平教諭

検証授業の中で、教材・教具を工夫した実験がなされています。また、「個」の考察を共有後、「差異点」等から更に話し合いの視点を提示するなど手立てを工夫することにより、新しい考えを基に自分の言葉でまとめることができています。

【参加者から】

- ・ 分科会では研究の内容のみならず、日常の授業の中での悩みや、気になることに関しても意見交換がなされ大変有意義に感じた。
- ・ 他校の先生も素晴らしい実践を紹介してくださり、貴重な情報交換ができた。

5) 小学校外国語

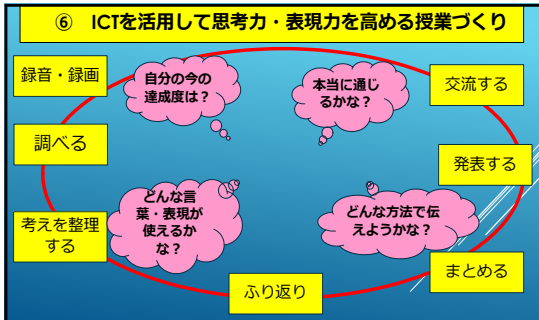


ア 提案授業 [6年:「Unit4 My summer vacation」]
 外国語によるコミュニケーションにおける伝え合う喜びや楽しさを味わわせながら、思考力・表現力を高める授業

イ 主な研究内容
 バックワードデザインによる単元の授業計画を基に、言語活動の工夫やICT（タブレット等）の活用を通して、思考力・表現力を高める授業づくり

伊佐市立大口小学校 仁田 美緒教諭

最終目標に向けてバックワードデザインによる指導計画の作成を行い、相手意識や目的意識を明確にした授業が展開されています。検証授業では、よりよい発表になるよう練り上げる過程でICT機器を有効に活用しています。



【参加者から】

- ・ 分科会における授業実践、顧問教頭先生のまとめ、指導助言、とても素晴らしい内容だった。
- ・ 相手意識や目的意識を明確にしたファイナルゴールの設定によって、児童の学習意欲が持続したり、思考力、表現力を高めながら児童の活動につながったりすることを学んだ。

⑥ 中学校国語



生徒の実態に合わせて

- ゴールを見据えて学習を進める。
- 投稿文のイメージをしっかりと持たせる。
- 毎時間の積み重ねを意識させる。
- 資料の読み取りを丁寧に行い、学習の積み重ねが見えるワークシートを用いる。
- 全員が主体的に参加できる話し合い活動を設定する。
- ワールドカフェ形式の話し合いを用いて、生徒全員に役割を意識させて参加させる。

ア 提案授業 [2年:「情報を関係づける」]

生徒の学習活動の選択肢を増やすICT機器の活用法を探究し、主張を作り出す授業

イ 主な研究内容

単元を通してICT機器をツールとして活用するとともに、複数のデータを取捨選択し、対話を通して自分の考え(主張)を深め、R80(振り返りシート)を用いて、投稿文を作り上げる授業づくり

始良市立加治木中学校 白土師 千鶴子教諭

投稿文を作成するために、ワールドカフェ形式の話し合いをとおして意見を交流させ、他者の考えや意見と比較するとともに、考えを深め、自分の投稿文に生かす取組を進めています。

【参加者から】

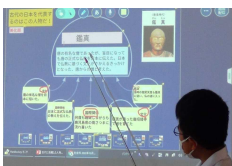
- 改めてICTの活用における可能性を感じることができたので、今後も活用していきたい。
- 言語活動をどのように活用するか、また、振り返りの在り方について考える機会になった。

⑦ 中学校社会

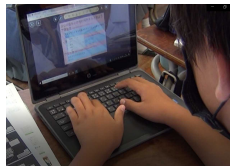


課題解決の手立て

2. タブレットや思考ツールを効果的に活用し、生徒の主体的・対話的な学びを引き出す。



思考ツールである、クラゲチャートを活用



タブレットなどのICT機器の利活用

ア 提案授業 [1年:「古代までの日本」]

習得した社会的事象を関連付けたり、比較したりして、読み取った内容を自分のことばでまとめ、表現する力を育成する授業

イ 主な研究内容

タブレットや思考ツール等を活用して、生徒の主体的・対話的な学びを引き出すとともに、知識を活用して、社会的事象の意義を深く考えたり、説明したりする授業づくり

霧島市立国分南中学校 大重 嘉孝教諭

タブレットや思考ツールを効果的に活用し、生徒の主体的・対話的な学びを引き出す取組を行いました。生徒は思考ツールを活用して自分の考えをまとめ、入力しています。

【参加者から】

- 授業改善の視点や課題を共有することができた。
- 自分自身全くといっていいほど授業でタブレットを活用できていないため、本当に学びしかない研修会になった。

(8) 中学校数学



授業の実際（一単位時間の実践例）

5 深める

《例》

<理由> ⑦
1つの頂点からひいた対角線によって (n-2) 個の三角形に分けることができるから。

《生徒解答》

<理由> ④
5角形から出た三角形は4つ。そこから(n-1)。総数がn。また(n-2)は角で(n-1)から(n-2)

ア 提案授業 [2年:「図形の性質と合同」]

事象が成り立つ理由を根拠を明らかにして、数学的に説明する力の向上を目指し、条件が変更された場合の課題解決も含めて、タブレットを活用した練り上げを通して学びを深める授業

イ 主な研究内容

各調査等において、自分の考えを数学的な表現を用いて説明することに課題があることから、既習事項の活用と理由付け、タブレット活用による練り上げを通して、数学的に説明する力を育成する授業づくり

霧島市立隼人中学校 鳥巢 有美子教諭

タブレットを活用し、学習課題に対する自分の問いをもち、それに対する自分の考えをまとめ提出箱に送ります。その後、自分の考えと他者の考えを比較することにより、自分の考えを深め、課題の最終解決につなげています。

【参加者から】

- ・ 「説明する力の向上」について深く考え、さらに追究する部分があった。
- ・ ICTを効果的に使う授業については、日頃から課題を感じているため、自分の考えを振り返る良い機会となった。

(9) 中学校理科



ア 提案授業 [2年:「動物の体のつくりとはたらき」]

観察実験を通して課題を見出し、段階的な思考過程を意図的に設定するとともに、ICTを活用して他の生徒の意見を共有することで、深い思考につなげることを目指した授業づくり

イ 主な研究内容

課題に対する段階的な思考過程を意図的に設定し、グループでの練り上げを活性化できるような授業



授業のようす

始良市立帖佐中学校 瀬口 公美教諭

デンプンと糖の違いについて、ろ過の実験を通して、モデルで考えさせることにより粒子を意識させ、吸収のしくみの理解へとつなげています。モデル図を基に、思考を深めることを学習の中心に設定しています。

【参加者から】

- ・ 各学校での授業実践における成果や課題について意見交換することができた。
- ・ 子どもたちに身に付けさせたい力をICTを用いてどのようにして身に付けさせるか、具体的に考えることができた。

(10) 中学校外国語



ア 提案授業

[1年:「Unit5 A Japanese Summer Festival」]

「主体的・対話的で深い学び」の視点による力強い授業

イ 主な研究内容

生徒の興味を引きつける言語使用場面を設定することで、生徒が意欲的に言語活動に取り組む授業づくり

1 「主体的・対話的で深い学び」の中で、確かな学力の定着を図り、思考・表現の力を高める力強い授業の在り方

? 目的意識、相手意識の設定

主な学習内容・活動	学習の様子	留意点
1 あいさつをする。	Good afternoon, everyone.	・ ロイロノートで送られた音読シートを使って各自のペースで新出単語と本文の音読練習をさせる。 ・ 事前に作った3文の英文を確認させる。
2 Part 3 の新出単語と本文音読練習をする。	How are you doing?.	
3 ALI と JTE のやりとりの動画を視聴する。 ALI に伝わりにくい表現を確認する。	Do you remember that we made 9 sentences about your summer vacation? Please read them aloud.	

霧島市立隼人中学校 中田 光教諭

目的意識・相手意識を設定して、相手に分かりやすく説明することができるように取組を進めています。タブレットを活用して友達の意見を参考に、自分の表現に生かすようにするとともに、調べ学習や音読練習に生かしています。

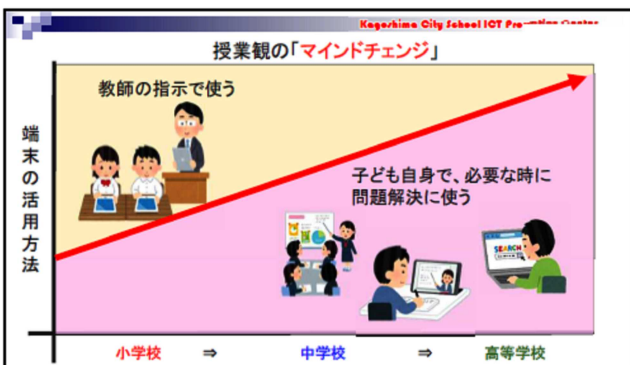
【参加者から】

- ・ 大変参考になることが多く、ぜひ自分の授業づくりや授業に生かしたいと思った。
- ・ 自身の授業に対する反省が見つかり、助言をいただくことができた。お互いの課題を解決するための意見交換ができてよかった。

2 全体会（講話）

全体会では、文部科学省 ICT 活用教育アドバイザーで、鹿児島市立学校 ICT 推進センター所長の木田 博先生を講師としてお迎えし、「GIGA スクール構想を実現する授業デザイン」という演題で講話をいただきました。

ICT 機器の効果的な活用方法や、積極的にタブレットを活用する場を設定することの大切さについて、学ぶことができました。



【参加者から】

- ・ 子供たちが自ら使いながら特徴などを捉えていけるよう指導していきたい。
- ・ ICT を効果的に活用していくためには、どんどん使ってみることが大切だと改めて感じた。「やってみないとわからない。」まさにそうだなと思った。